

平成23年度 勝山高等学校スクールプラン

校訓

まこと(真、誠、信)

学校教育目標

- ①「生きる力」の育成
- ②豊かな人間性の育成
- ③自律する生徒の育成
- ④特色ある学校づくりの推進と開かれた学校づくりの推進

多忙化解消のための取組

- ①各部等の仕事内容をスリム化する。
- ②各部等で多忙な教職員に対して支援する。
- ③様々な調査依頼文書について回答の必要性を吟味することによって業務軽減を図る。

重点目標

1 学習指導
教務部
・授業の充実と学習習慣の育成を図る。

2 生徒指導
生徒指導部
・諸規定の遵守と基本的生活習慣の確立を図る。

3 進路指導
進路指導部
・自己理解を深め、自己表現に向けて主体的かつ適切に進路を選択する態度の育成を図る。

4 保健管理
保健部
①校舎内外の環境を美化する自主性を養い、環境を整える態度や習慣を身に付けさせる。 ②自ら心身の健康管理ができる人間の育成に努める。

5 保護者との連携 図書指導
図書・視聴覚部
①保護者と学校との連携を深め、PTA活動の活性化を図る。 ②読書に親しむ態度の育成と、読書習慣の確立を図る。

具体的取組
①教科会等を利用し、指導法を検討して授業の充実を図る。 (目標) 教科会等を利用し、指導内容や方法を検討した教員の目標指数(おおむねまたは十分に取組んだ割合) 80%以上 ②家庭学習・自学自習の習慣化を図る。 (目標) 家庭学習(宿題・予復習等)を毎日行った生徒の目標指数(おおむねまたは十分に取組んだ割合) 60%以上

具体的取組
①きちんとした身なりをさせるために、全教職員の共通理解を図った上で、継続的な指導に取り組む。 (目標) 職員入室時や授業開始時に服装が気になる生徒への注意指導を行う目標指数70%以上 ②挨拶の習慣を身に付けさせるために、積極的に声掛けを行う。 (目標) 自ら挨拶する目標指数90%以上

具体的取組
①自らの進路について考える機会の実と進路情報の効果的な活用を図り、主体的かつ適切な進路選択を支援する。 (目標) 個人面談(進路に関する声かけ等含む)を積極的に行い意思疎通を図る目標指数80%以上、進路に関する積極的な情報提供に対する目標指数85%以上 ②模擬試験等の結果分析を有効活用し、学力向上に努める。 (目標) 模試の事前または事後指導の目標指数80%以上

具体的取組
①生徒とともに清掃活動に取り組み、学習環境の美化に努める。 (目標) 1. 生徒の清掃活動への意識の向上に関する目標指数90%以上 2. 清掃の役割分担を行い、生徒とともに清掃活動に取り組む目標指数90%以上 ②不登校やいじめの予防に取り組むなど、学校全体で支援体制の充実に努める。 (目標) 教育相談活動の充実に関する目標指数80%以上

具体的取組
①諸活動の活動内容の収集と整理を行い、保護者への分かりやすい広報活動を行う。 (目標) 保護者にPTA活動への参加を働きかける目標指数80%以上 ②図書利用における環境整備に努め、図書館や学級文庫を利用しやすくする。 (目標) 図書館や学級文庫を利用する(LHを含む)目標指数70%以上